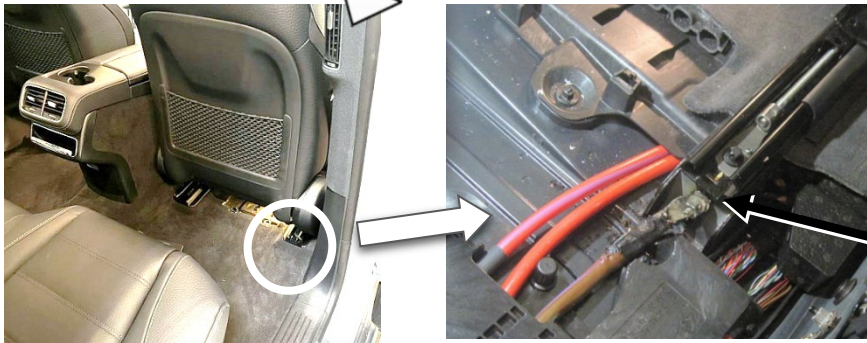


改善箇所説明図



写真と図は左ハンドル仕様車



不具合発生箇所

48V アース線のナット

注: は、締め付けトルクを点検する部位を示す。

助手席の下にある 48V のアース配線において、製造時の組み付けが不適切なため、ナットが適切なトルクで締め付けられていないものがある。そのため、走行中の振動等により導通不良が発生し、警告灯が点灯すると共に増加した電気接触抵抗により発熱して、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、ナットの締め付けトルクを点検する。緩みや溶損がある場合は、損傷部分を新品に交換して適切な締め付けトルクで固定する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する